

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンステップ こどもプラス			
○保護者評価実施期間	R5年 12月 1日		～	R6年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	25
○従業者評価実施期間	R5年 12月 1日		～	R6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 12月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者様が楽しく、安心して通っている。また、保護者様にも満足して頂いている。	・柳沢運動プログラムに基づいた「楽しく身体を動かし、気付いたら出来ていた」を目標に、利用者様のその時の発達段階や心の状態に応じたアレンジを加えて、日々の活動プログラムを提供しています。	・研修で学んだことはすぐに取り入れ、さらに生徒一人一人の発達段階に応じたアレンジを加え、プログラムの引き出しを増やしていきます。
2	・こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援をしている。	・言語聴覚士と経験年数5年以上の職員が複数人在籍しており、専門性の高い支援を心がけております。	・研修や話し合いを通して支援の質の向上に努めます。
3	・利用者様や保護者様のニーズを定期的に聞き取り分析し、共感的な支援を心がけている。	・教室やご家庭、学校での様子をこまめに情報共有しております。	・生徒や保護者様からご要望を聞き取り、将来を見据えた支援内容を職員間で話し合い、日々の支援に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会や保護者会等の開催、保護者同士の交流の機会	・コロナウイルスや手足口病、マイコプラズマなどの感染症流行につき、開催が難しかった。	・保護者参加型のイベントの開催を計画中である。事前告知や気軽に参加出来るような内容にする。
2	・家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会	・コロナウイルスや手足口病、マイコプラズマなどの感染症流行につき、開催が難しかった。	・今後保護者の方も参加できるイベントの機会も取り入れていこうと思います。
3	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会	・地域の公園や児童館に出向いており、地域の子と一緒に遊ぶ機会はあるが、交流活動として大々的には行えておらず、交流しているか知らない保護者様も多い。 ・日時が合わず、開催に向けた調整が難しかった。	・地域のボランティア活動、バザーや地方祭等への参加を検討中である。また、日時が合わない場合には当教室での開催を検討する。